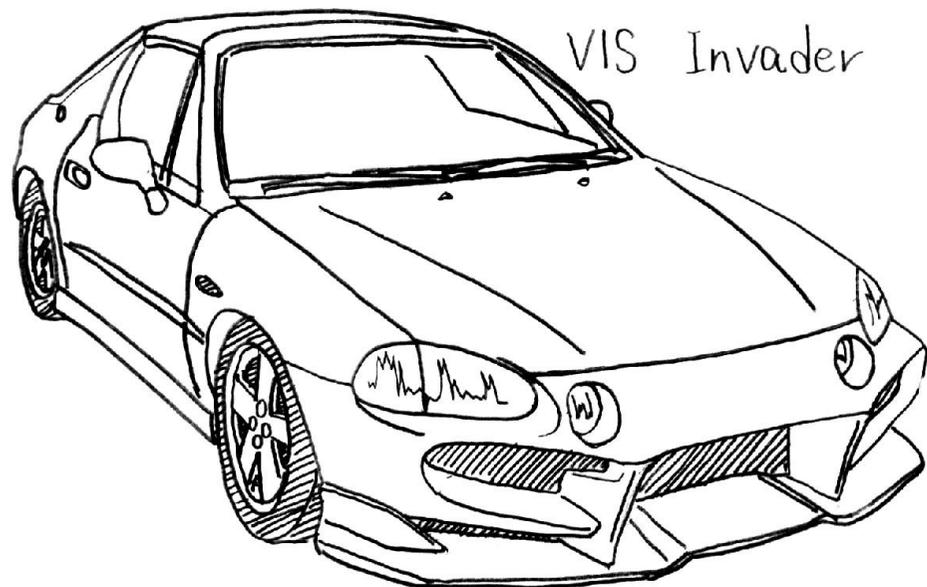


# CR-X delSol Aero Parts Front Bumper





ウェバースポーツ製リア  
本当はフロントだけでなく  
リアも紹介したかったなあ



最近、色々なショップのデルソルのデモカーを見るようになってきましたね。  
デルソルは国内より海外（主にアメリカ）で人気がある事や中古車市場がかなり安い事、国内での知名度の低さの割りに海外におけるパーツが充実している事、EGシビックやDC2インテグラ等のパーツを多く流用できる事などから、安価でインパクトの強い車を仕上げられるところにあるのかもしれませんが。  
X-5などのドレスアップ&チューニングの大会などでは、原型をとどめていないくらいのデルソルも数多く出展されていたりしますね。

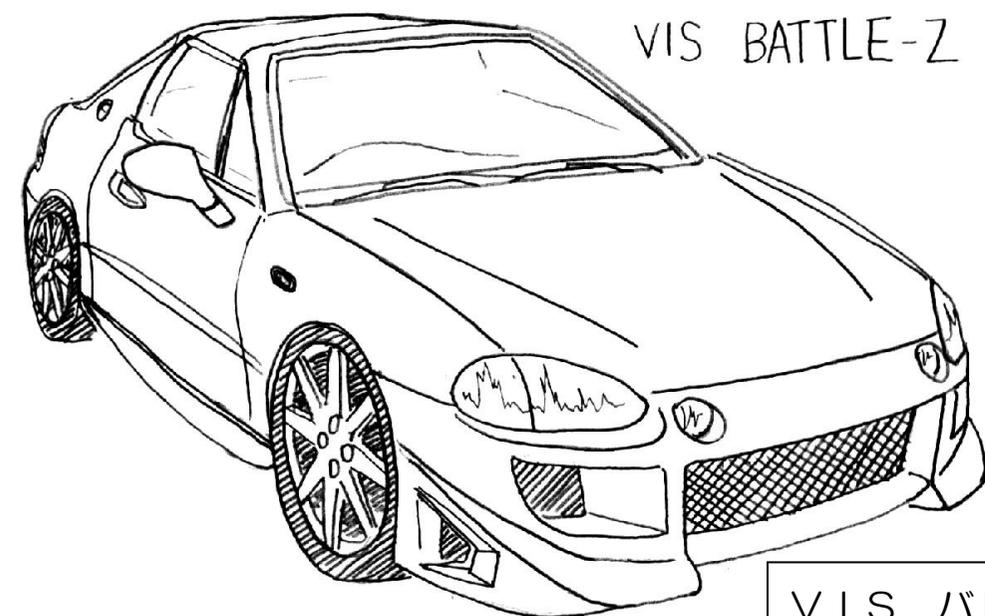
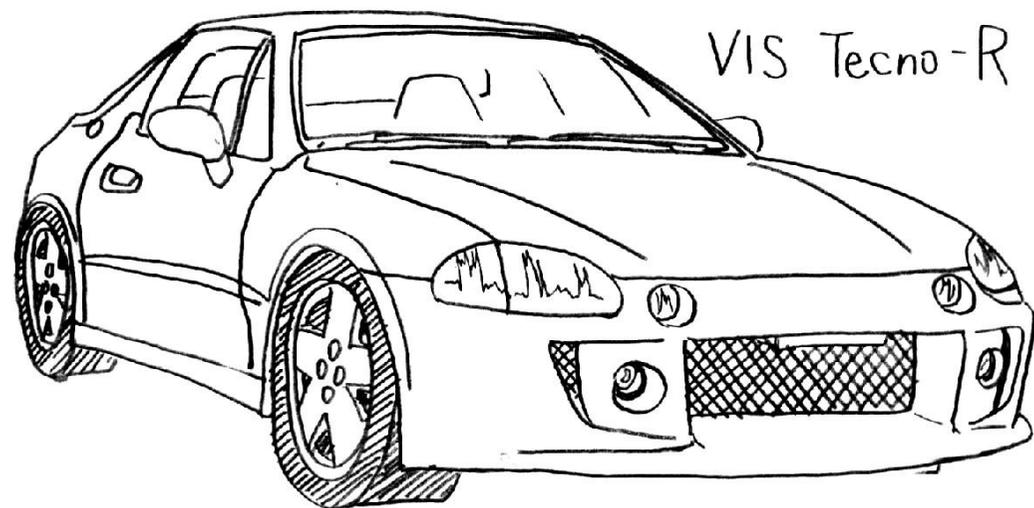
そんなこんなで最近色々なデルソルのエアロパーツを見るようになってきました。  
以前は無限、M'Sデザイン、カミナリくらいしか国内で見かける事はなかったのですが、最近では過激な形状をしたデルソル専用のエアロパーツを見る事も少なくありません。一目見ただけでは、どこのどんなエアロパーツなのかさっぱり分かりませんね。

そこで、今回はちょっとデルソルのエアロパーツについて色々調べてみました。  
エアロパーツといっても、リアスポイラーやサイドステップなどを含めてしまうとかなりの数になってしまいますので、エアロパーツの代理店（間違っているかもしれませんが、私はそう認識しています）のVIS RACINGで取り扱っている物を中心とした有名どころのフロントを中心に紹介しようと思います。ネットで見かけた写真を掲載すると色々と問題があるので、今回は下手くそながらも私のイラストでエアロパーツを紹介しようと思います。  
見たこともないデルソルのエアロパーツをみたら、この本を参考にしてどんなエアロパーツなのか調べ足りしてもらえると嬉しいです。



VIS インベーター

過激な形状で見たことがある人もかなり多いと思います。ヴェルサイドのデザインを彷彿させるこのエアロパーツは「VIS」の「インベーター」という物です。  
先端が尖っている形状に加え、フロントアンダーウイングと一体になっているというかなり特殊な形状をしていますね。  
取り付けると元の車がデルソルなのか分からなくなってしまうくらいの変化してしまいますね。  
似ているエアロパーツにSHOGUNというメーカーから先端が少し飛び出した形状の物もあります。この形状、人気がある様ですね。



V I S バトルZ

大口径のダクトと、側面に設置されたダクトが特徴的な「V I S」「BATTLE-Z」  
シンプルながらも迫力をもったデザインですね。

V I S Xtreme



V I S エクストリーム

上下に分割された一風変わったデザインを持つ「V I S」「X t r e m e」  
高めに設置されたフロントに大型のリアアンダーウイングを取り付けたといった形状と  
いえますね。

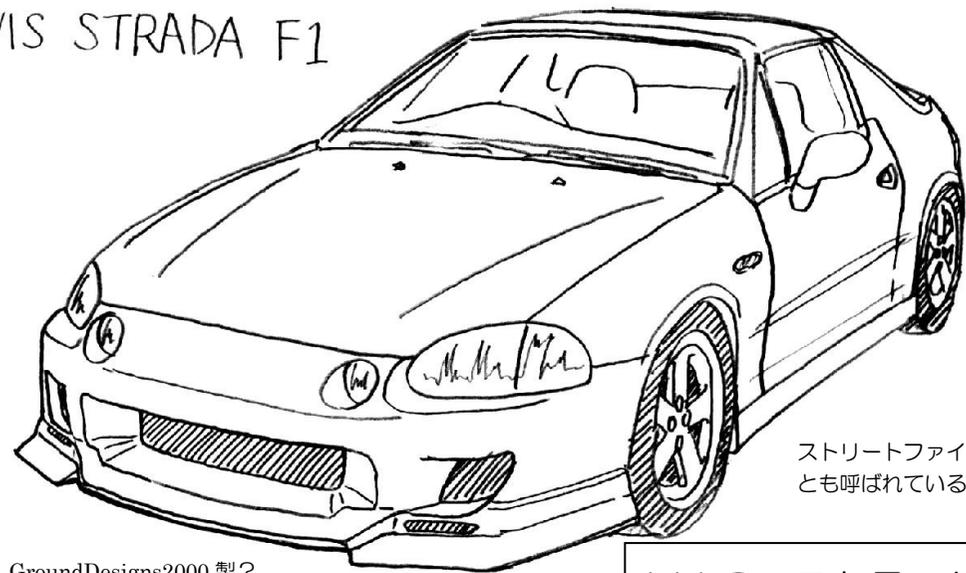
V I S テクノR

偽無限とかパチ無限と呼ばれる 無限フロントにアクセサリライトを搭載したタイプ。  
実は無限フロントの形状を真似たエアロパーツは数多く存在するのですが、その中でも  
この「V I S」「T e c n o - R」は丸写しといてもいいほどの大胆さです。

とはいえ、この形状を心待ちにしていた人も数多くいる事も事実で、国内でも人気が高  
く、数多く見かける事の出来るエアロパーツですね。

無限フロントと基本的に形状はほとんど同じなので、丸穴に純正フォグライトを取り付  
ける事は可能と思われます。

VIS STRADA F1



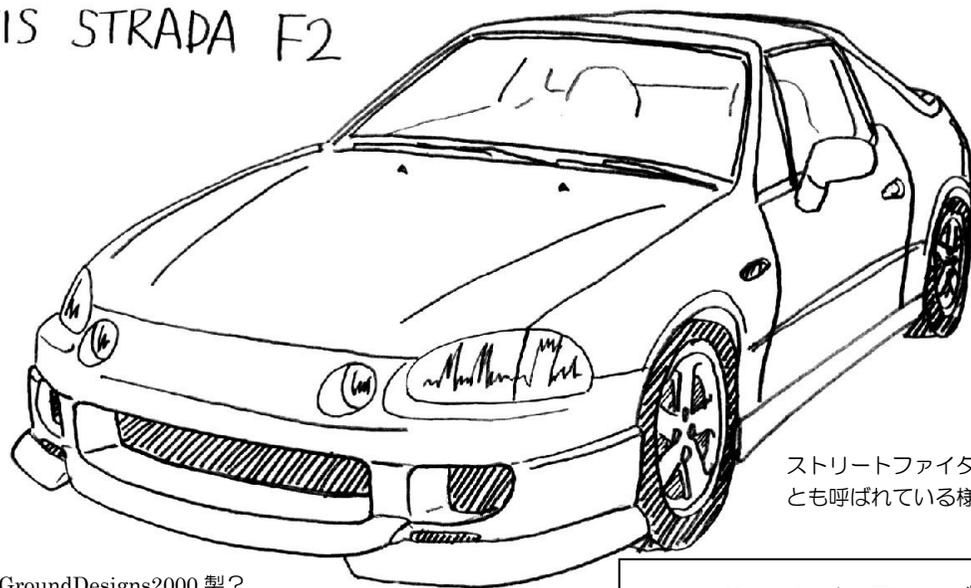
ストリートファイター1  
とも呼ばれている様です

GroundDesigns2000 製?

VIS ストラダF1

大口径3つ穴ダクトに鋭角的なフロントリップスポイラーを一体型にした様な「VIS」  
「STRADA F1」 かなり攻撃的なフロントです。

VIS STRADA F2



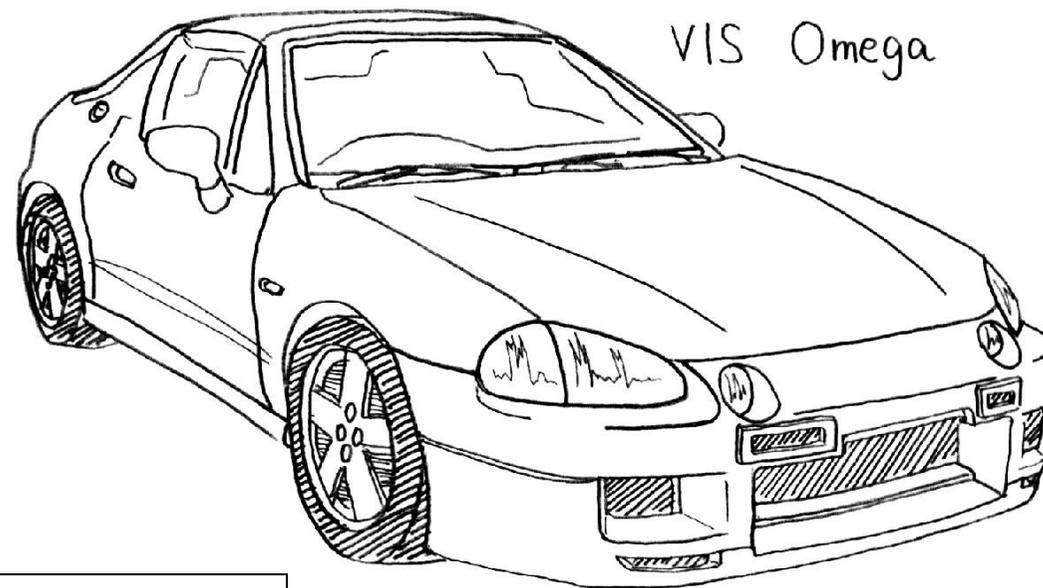
ストリートファイター2  
とも呼ばれている様です

GroundDesigns2000 製?

VIS ストラダF2

「VIS」「STRADA F1」をベースに、デザインの角をとって丸っぽくした  
「VIS」「STRADA F2」。 F1に比べてよりノーマルデルソルのデザイン  
に合わせたフロントになっていますね。

VIS Omega



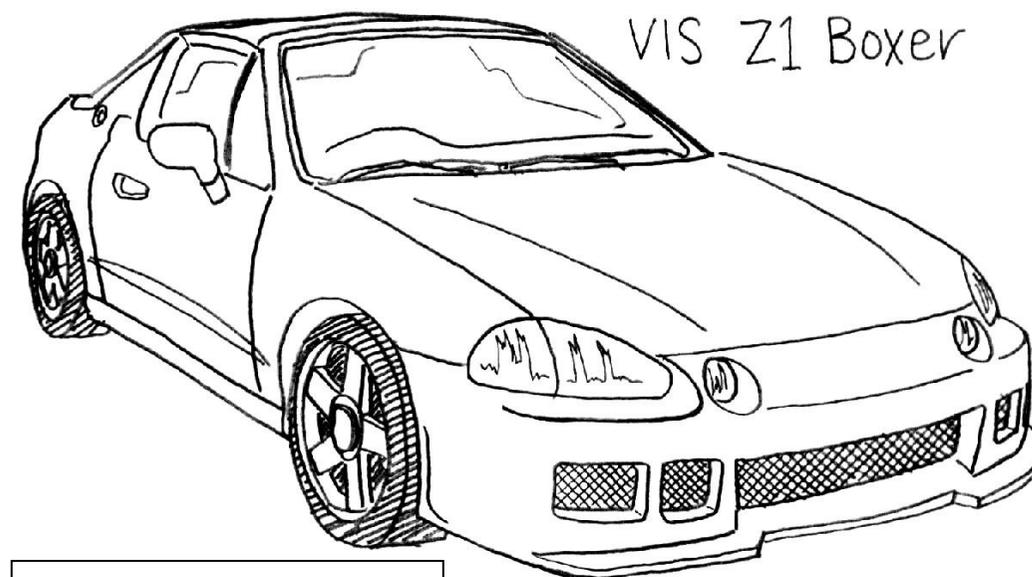
VIS オメガ



NISMO製 R32スカイライン用フロント

アクセサリライト下にある四角いダクトが特徴の「VIS」「Omega」  
大小合わせてのダクト形状が角張った形状をしている事もあり、かなり硬派な印象を受  
けるエアロパーツですね。

この形状はどこかで見た事がある様な気がすると思っていたのですが、小型の四角い  
ダクトがR32スカイライン用のNISMOのフロントに似ているみたいです。  
デザインはやはり、このスカイライン用のエアロパーツから来ているんでしょうね。



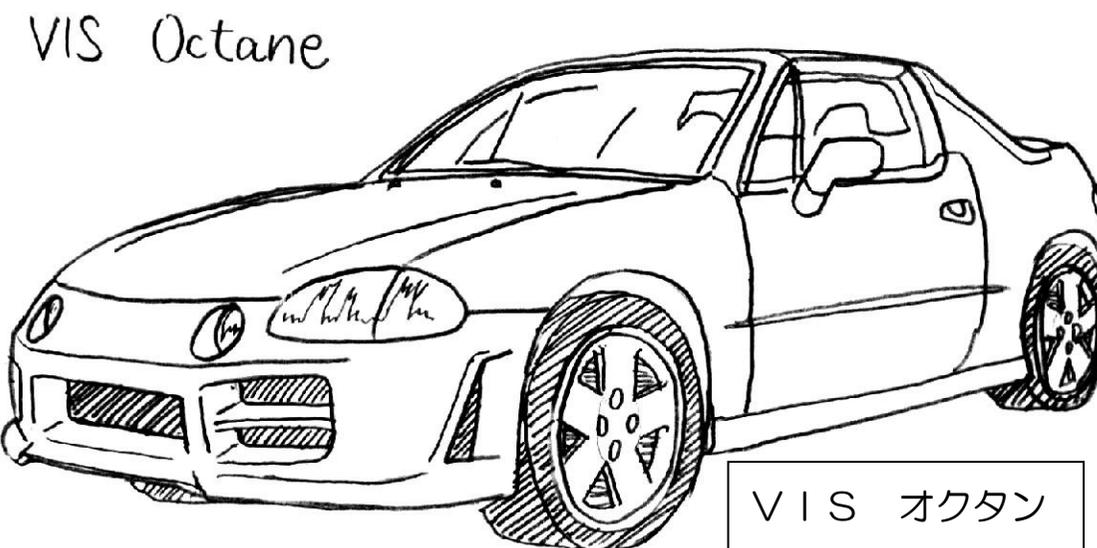
V I S Z1 ボクサー

シンプルかつ大胆な形状をもつ「VIS」「Z1 Boxer」  
両サイドに大型のダクトを2つつつ、中央もあわせると合計で5つの大型ダクトを持つ  
形状をしていますね。



V I S T S C

アクセサリライト下に縦長の丸穴が空いている特長のある「VIS」「TSC」  
リップの両サイドにあるトンネル状の穴もかなり特徴的ともいえるデザインですね。  
縦長の丸穴はライトの取り付け部というよりも変形ダクトの様な感じですが、ここ  
にライト類を取り付けると面白い形になりそうですね。



V I S オクタン

今風のデザインを彷彿させる「VIS」「Octane」  
両サイドのダクトに横向きフィンが入っている形状をしています。最近のエアロでも  
この形状を持っているものが多いようで流行の形状である様ですね。ひげダクト。



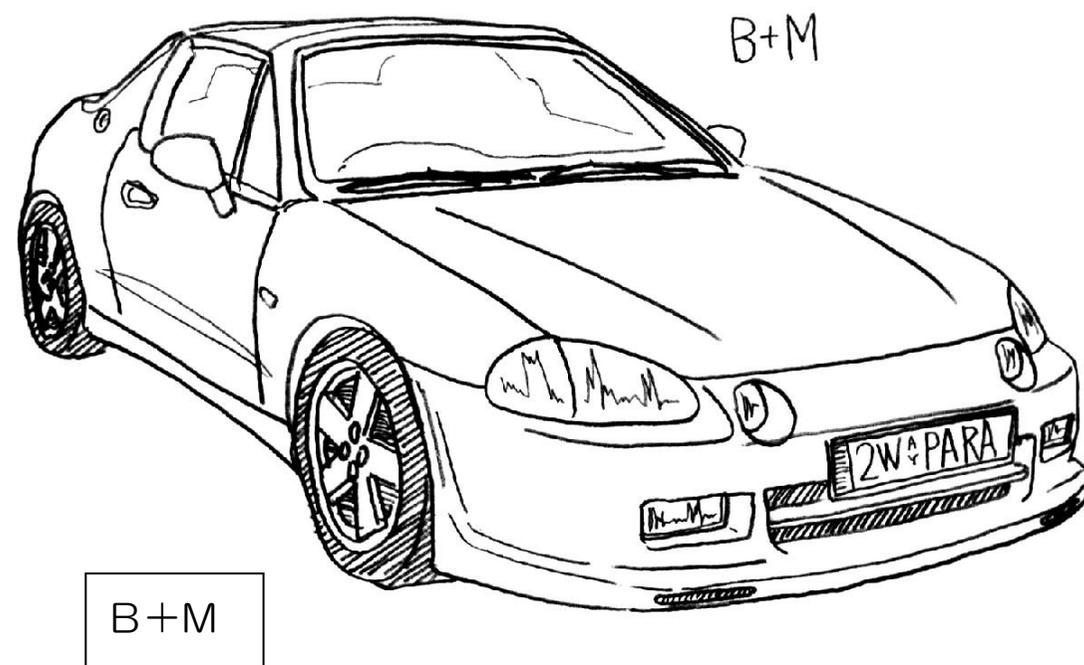
知っている人は知っていると思いますが、イニシャルDの主題歌や挿入歌などで有名なアーティスト MOVE の現在発売中であるリミックスアルバム ジャケットに、なんとデルソルが登場しているのですよ。

アルバムのタイトルは

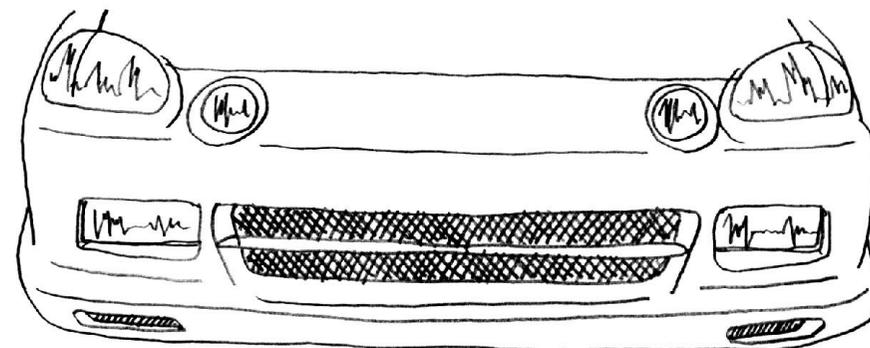
「FAST FORWARD ~ FUTURE BREAKBEATNI X ~」  
AVCT-10151 2625円

MOVE と Option誌の共同企画で、一般公募した車の中から選ばれた車をドレスアップしてMOVEのアルバムジャケットに使用するというイベントが開催され、その中で多くライバルを押しつけて選ばれたのがデルソルであったみたいです。

ドレスアップ業界では知る人ぞ知るサワダヒロシ氏がドレスアップを手がけていますので、カッコ良く仕上げられていますよ。ちなみにフロントは「VIS Octane」。思わずジャケット目当てでCDを購入したくなってしまいますね。

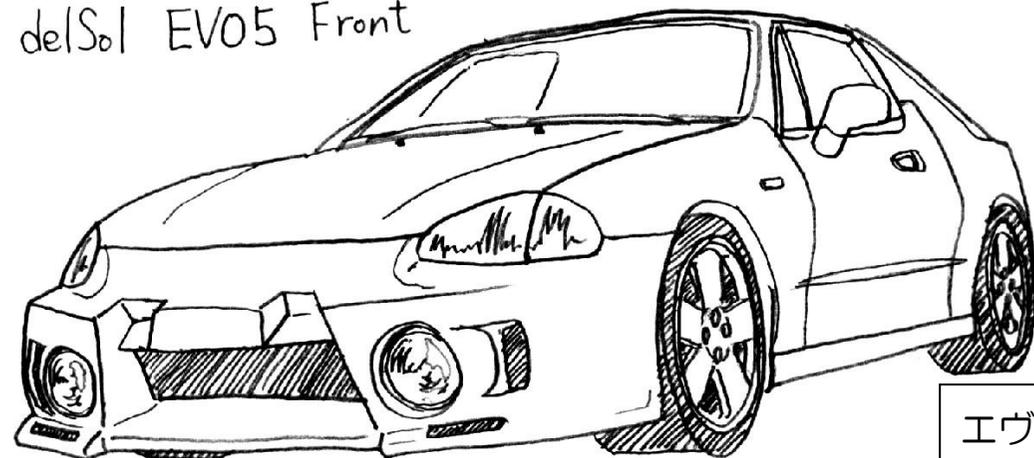


B+M



かなり古くから存在するデルソル用エアロパーツのひとつである「B+M」中央のダクト両側に大きめの四角い形状をしたライトと、その下に小型の楕円形状のダクトを設置した形をしたエアロパーツです。一見かなりシンプルに見えますがステッカーなどでドレスアップを行った時の見栄えの良さは格別で、特に四角形状のライトの効果はかなり大きく、丸型のライトが数多く発売されている昨今、独特の印象を醸し出しています。国内でも数多くのファンを有しながら、購入先がはっきりしていない為に幻のエアロパーツと言える一品です。

de/Sol EV05 Front

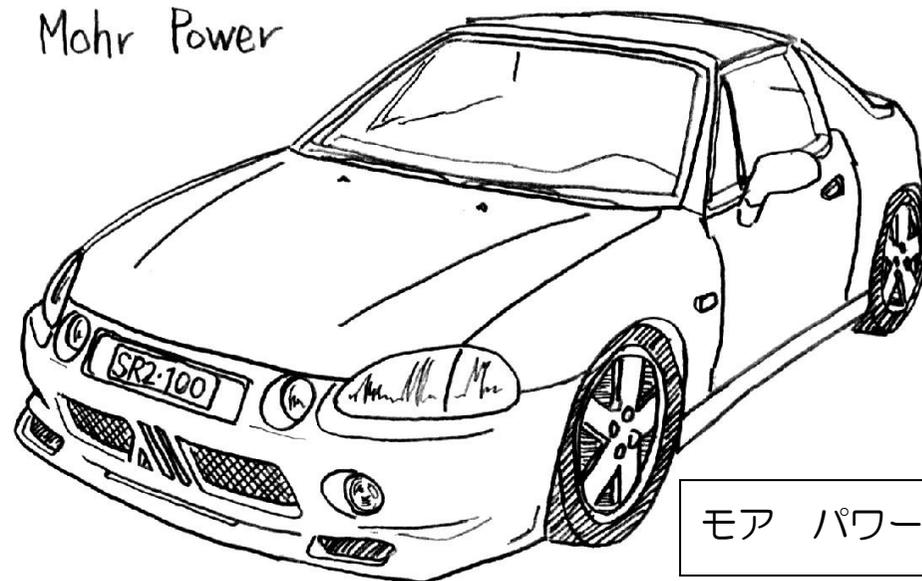


エヴォ5

三菱のランサーエヴォリューションV を彷彿させる形状を持ったその名も「EVO5」やはりどう考えてもランサーエヴォリューションのデザインをモデルにしたのでしょうね。名前も直球です。角張ったデザインに大型のフォグが特徴的です。



Mohr Power



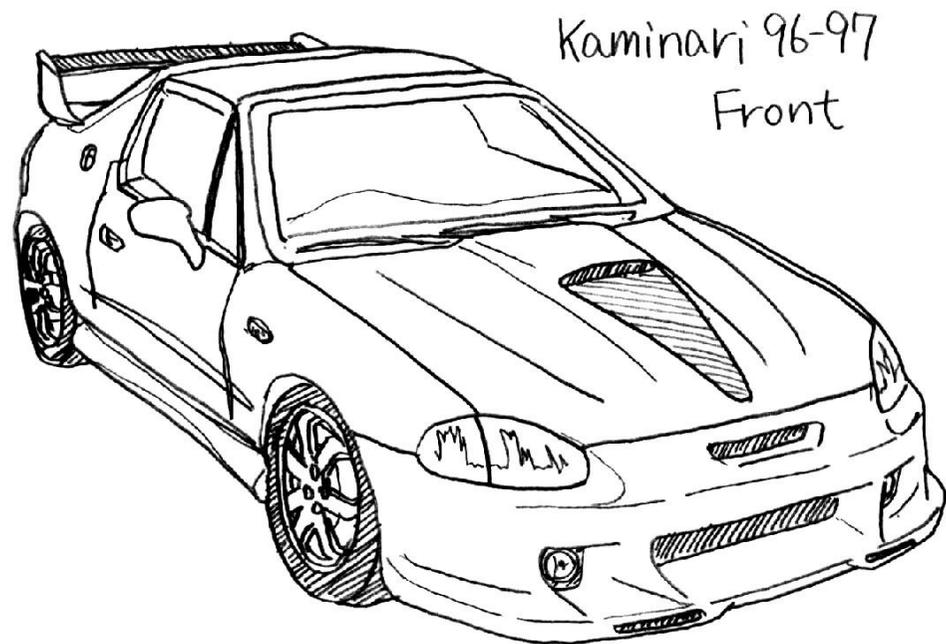
モア パワー

ドイツで発売されているデルソルのエアロパーツ「Mohr Power」左右非対称という独特のデザインは、デルソル用のエアロパーツの中でもこれだけではないでしょうか？アクセサリライト間にナンバープレートを取り付ける形式も独特です。派手さの中に落ち着きのある、上品なデザインですね。

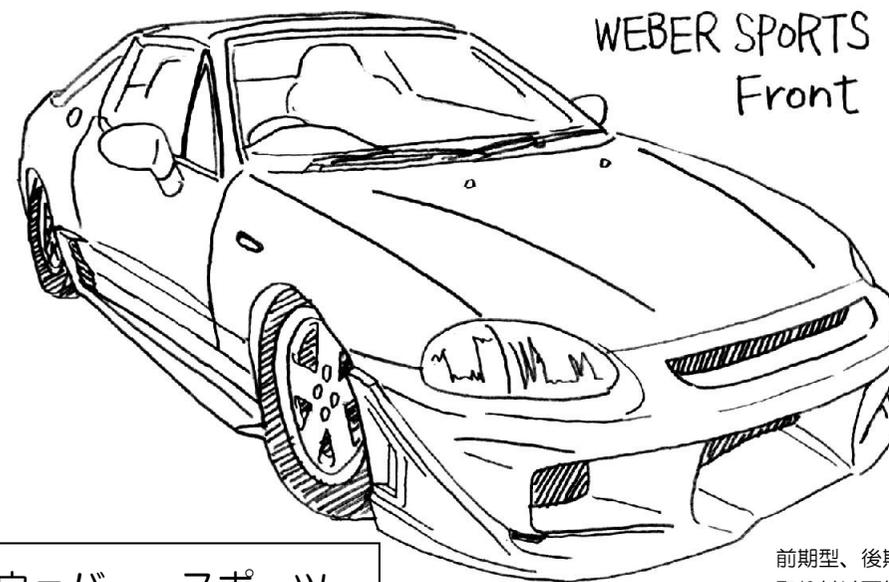


カミナリ

M 'Sデザインと並んで、かなり以前から日本でも入手可能であった数少ないデルソル用エアロパーツの「kaminari」前期型バージョンです。構造としては丸ごと交換ではなくスポイラーを取り付けるタイプですが、大きく前に突き出した迫力のある形状はリップスポイラーだけといえども見た目の印象を大きく変えますね。93-95

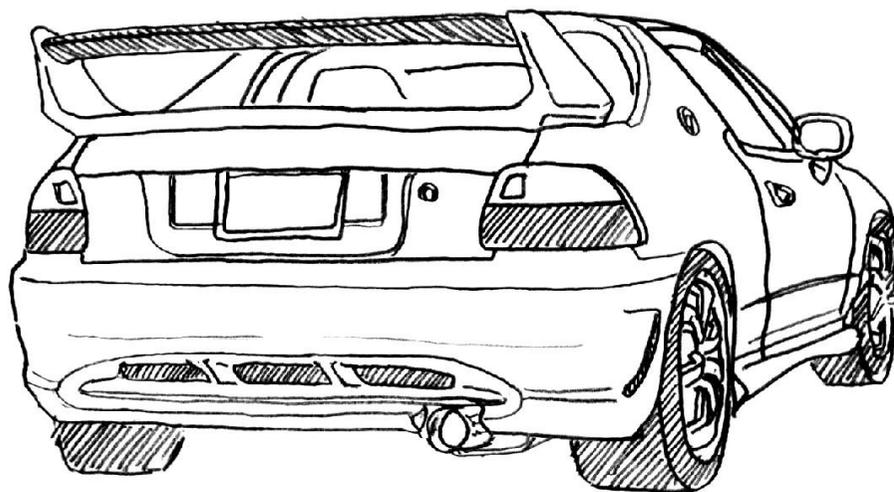


Kaminari 96-97  
Front



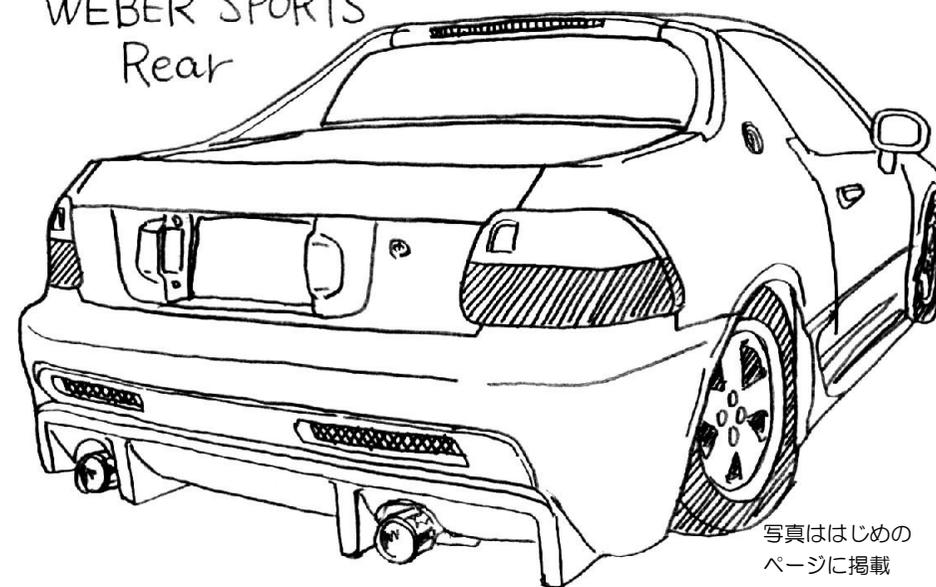
WEBER SPORTS  
Front

Kaminari 96-97  
Rear



カミナリ

WEBER SPORTS  
Rear



写真ははじめの  
ページに掲載

「kaminari」後期型バージョンです。イラストはフルエアロバージョン。前期型バージョンと違って、フロントを交換してしまうタイプになり、見た目かなり変わる様になりましたね。ヘッドライト間にある小さめのダクトが特徴的です。前期型にも取り付け可能と思いますが、アクセサリライトが無いなど、後期型への取り付け意識して設計させたエアロパーツと思われる。96-97

かなり過激な形状をしている「WEBER SPORTS」どのダクトもこれでもかというほど大きな形状をしていますね。ヘッドライト間にあるグリルダクトから、なんとなくEKシビックを彷彿とさせてしまいます。ちなみにWEBER SPORTSのエアロパーツは発売されてから半年も経過していない出来たてほやほやのパーツです。しかも数少ない国産品！



バックフェイス

ムゲン

オーストリアのメーカーである「Pakfeifer」から販売されているデルソル用エアロパーツ。片側に2個ずつ、合計で4つある丸穴が特徴的なエアロパーツですね。丸を基調としているだけであって、純正の良さを崩すことなくマッチしています。ちなみに「Pakfeifer」からは、このエアロパーツのアクセサリライト間にグリルダクトのある物や、無限フロントをさらに丸っぽくした物なども発売されてます。

デルソルのエアロパーツの中で最初に発売された国産エアロパーツ「無限」発売当時デルソルの大きな特徴であったアクセサリライトを無くしてしまうという思い切ったデザインを取り入れ、そのデザインは後期型に多大な影響を与えたといっても過言ではありません。両サイドにある丸穴は純正のフォグライトが取り付けられる様になっています。海外でも人気が高いのですが価格設定も高く、憧れのエアロパーツ的存在であり、その為、数多くのパチ物、もといオマージュ品が存在しています。一時期にはヤフーオークションで完全なコピー品が販売された事もありますね。残念ながら、現在では絶版となっており入手方法は中古品のみとなっています。ちなみにリアスポイラーも高さのほとんど無い独特の形状をしています。



写真では分かりませんが、フロントとリアの右端に「M 'S design」の浮き彫りがあります。



写真はフルエアロ

リアウイングはMSデザイン製ではありません



M 'S デザイン

輸入物のデルソル用エアロパーツの中では最も古い歴史をもつ「M 'S design」フロントはフロントリップ取り付けるだけなのですが、元のデザインをまったく崩さずにボリューム感が増すM 'Sデザインのエアロパーツは純正志向の人達からも人気が高く、多くのデルソルに取り付けられています。特にサイドスカートは名作中の名作と詠われ、今でも様々なエアロパーツと組み合わせて使用される事が多いですね。

リアスポイラーもトップスピード製です



トップスピード

数少ない国産デルソル用エアロパーツのひとつ「TOP SPEED」デルソル用エアロパーツの中でもかなり初期にできた物で、丸ごと交換してしまうタイプではなく、当時の主流であったスポイラーを取り付けるタイプです。取り付け型の中では最も迫力のある形状をしていますね。残念ながら現在では絶版となっているそうです。

デルソルのエアロパーツ紹介ウェブサイト

**TAK のデルソルページ**

<http://delsol.nomaki.jp/>

「TAK のデルソルページ」内のエアロパーツ紹介ページ

[http://delsol.nomaki.jp/aero/ac\\_aelo.html](http://delsol.nomaki.jp/aero/ac_aelo.html)

**Galant Ho's 95 VTEC delSol site**

<http://www.crxvti.net/>

「Galant Ho's 95 VTEC delSol site」内のエアロパーツ紹介ページ

<http://www.crxvti.net/kit.shtml>

デルソル用エアロパーツ取り扱い店（海外）

**VIS Racing**

<http://www.visracing.com/>

あとがき

デルソルのエアロパーツですが、正直なところ調べれば調べるほど訳がわからなくなってきてしまいました。

まず、数多くのデルソル用エアロパーツを販売している「VIS RACING」なのですが、ここがエアロパーツを製作している所なのか、それとも代行販売を行っているところなのかははっきりと分からなかったのですよ。まあ、「VIS RACING」を通せば初回販売品だろうがコピー物だろうが、目的のエアロパーツを入手しやすいという事には変わらないので、購入する目的は達する事が出来ると思うのですけどね。

なんといいですか、とにかく海外のエアロパーツはコピー品がやたらと多いという事が判明しましたよ。どこぞのメーカーが作ったものを、別のメーカーがまるごとコピーしたり一部変更してコピーしたりと、いったいどこが最初にそのエアロパーツを製作したのかさっぱり分からないといった次第です。

とりあえず、今回は「VIS RACING」で取り扱っているエアロパーツは正規のルートで販売されている物として判断して紹介している次第です。

一応、「VIS RACING」関連の商品は 三重（岐阜にもあるらしい）インペックスというショップが代行輸入をおこなってくれているみたいです。ドレスアップ系の雑誌にはまず掲載されているとの事なので、本気で購入を考えている人は相談してみると良いかもしれません。

個人輸入という方法もありますが、エアロパーツ関係は高価な上に、破損してしまったり、購入した物と違った物が送られてくるといったトラブルがよくあるらしいので、そのあたりのリスクを考えた上で実行する事をお勧めします。

あと、色々と調べて分かったのですが、とにかく海外のエアロパーツは「やたらと精度が悪い！」らしいです。塗装して取り付ければ良いと甘い事を考えていると痛い目を見らしいですよ。取り付け穴が無いなんてあたりまえで、物によっては異常とも思えるほど寸法に違いが見られるなんて物もあるとか。自分で取り付けを行う場合は、それ相応の技能が必要らしいです。有名カーショップのチェーン店で販売している様なパーツをガンダムのプラモデルと例えるならば、海外のエアロパーツはフィギュアのガレージキットといったところでしょうか？ショップに取り付けを依頼した場合、それ相応の取り付け費用がかかる事を覚悟しておいた方が良いでしょう。

M'Sデザインやカミナリといった有名どころのエアロパーツは大手のスポーツコンパクト系のショップで取り扱っている事が多く、比較的簡単に入手が可能と思われます。M'Sデザインに至ってはオートボックスやイエローハットで取り扱っている事もあるらしいですよ。

基本的に、どうしても欲しいエアロパーツがあった場合は、大手のショップ（ドレスアップ専門誌などで調査して下さい）を始めとして相談してみると良いでしょう。名前や写真があれば、比較的楽に購入可能かどうか分かります。pakifier や mohr power、B+Mといったエアロパーツは現在国内で正式に取り扱っている大手のショップは無い様ですが、アメリカやドイツなどに独自のコネクションのあるショップでは入手も可能と思われます。いざとなれば、「e bay」※1 などのカー用品販売サイトで購入してもらって手もありますね。

代行輸入は特殊な購入となりますので、正規輸入されている物と比べて何かと割高になってしまいますが、他には無い個性を出す事が出来でしょう。苦勞した分だけ、取り付け時の満足感も大きいでしょうね。デルソルの輸入エアロパーツ取り付けを考えている人は何かと大変かと思いますが、頑張ってくださいませ！

あ、ちなみにこの本での紹介は参考程度って事で。調べれば調べるほど、まえがきを書いた頃の「よーし！デルソルのエアロパーツを調べてやるぞー」という自信が崩れてくるエアロパーツの世界でありましたよ。

※1 **ebay**

<http://motors.search.ebay.com/>

Enter keyword or item number に del sol body と打ち込んで検索

本書を作成するにあたり、多大な情報提供をしてくださった  
TAKのデルソルページの TAK さん  
本当にありがとうございました

発行日	2004. 8. 14 (再販) 2008. 8. 17
発行元	デルソルネットワーク
連絡先	

